

# 花見川公民館だより

2024年  
9月号

千葉市花見川公民館 千葉市花見川区柏井町 1590-8 電話 043-257-2756 F A X 043-286-0185

公民館文化祭の概要についてお知らせします。 館長 篠塚 和仁

花見川公民館クラブ等連絡協議会主催の第44回花見川公民館文化祭が10月12日（土）、13日（日）の2日間にわたり開催されます。9月に入り、準備も大詰めを迎えました。先月末にはチラシやプログラムも完成しました。今月号では、文化祭の概要についてお知らせします（裏面）。チラシ等は1階共有スペースに掲示・配架しておりますのでお立ち寄りの際にご覧ください。

## <9月の主催講座（再掲）>

### ◎「らくらく安心スマホ体験教室（応用編）」～はじめてのキャッシュレス決済～

**日時** 9月11日（水）10：00～12：00

**定員** 20名（60歳以上）抽選制

**講師** 通信キャリア会社（ソフトバンク）より派遣

**会場** 花見川公民館 1階 大会議室

**参加費** 無料（貸出機は全てソフトバンクが用意いたします）

**申込み** 8月28日（水）～9月3日（火）

来館での直接受付、または電話（257-2756）受付時間 9：00～17：00

**抽選日**：9月4日（水）当選した方には9/7までご連絡

### ◎「体験講座 スクエアダンス」

**日時** 9月24日（火）10：00～12：00

**定員** 20名（成人）抽選制 参加無料

**講師** 「花見川スクエアダンスサークル」の講師

**会場** 花見川公民館 1階 大会議室

**持ち物** タオル、飲み物（動きやすい服装・靴でお越しく下さい）

**申込み** 9月11日（水）～9月17日（火）

来館での直接受付、または電話（257-2756）受付時間 9：00～17：00

**抽選日**：9月18日（水）当選した方には9/21までご連絡

### ◎9月第5週名画鑑賞会「市民ケーン」

**日時** 9月30日（月） ①午前の部 9：30～ 定員20人

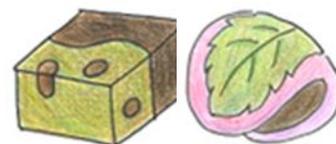
②午後の部 13：30～ 定員20人

**会場** 花見川公民館2階講堂 入場無料 **受付** 6月30日（日）～ 窓口または電話

大富豪の新聞王ケーンが「バラのつぼみ」という謎の言葉を残してこの世を去った。その言葉の意味を探るよう調査を命じられたニュース映画の編集者は、ケーンの元妻や事業のパートナーら、生前の彼を知る人々に取材を重ねていく。やがて浮かび上がったのは、すべてを手に入れた男の孤独な生涯だった。1942年・第14回アカデミー賞で脚本賞を受賞。

軽快な音楽に合わせ英語のコールにより隊形を変化させながら歩いて踊る、アメリカ生まれのウォーキングダンスです。  
※サークル会員募集中

## <10月の主催講座>



### ◎「子ども 和菓子作り体験」★パンプキンランタンの和菓子を作ります

**日時** 10月19日(土) 10:00~12:00

**定員** 8名(小学3年~6年生) 抽選制 **材料費** 600円(当日集金します)

**持ち物** 上履き、三角巾、エプロン、布巾2枚、水筒、和菓子が4~5個入る持ち帰り用の容器・袋 **申込み** 9月28日(土)~10月4日(金) 来館または電話にて。受付時間 9:00~17:00 **抽選日** 10月5日(土) 当選した方には10/8までご連絡

### ◎「基礎からわかる金融講座」~新NISAと資産運用について~

**日時** 10月26日(土) 10:00~12:00

**定員** 20名(成人) 抽選制 参加無料

**講師** 千葉県金融広報委員会 **会場** 花見川公民館 2階 講堂

**申込み** 10月2日(水)~10月8日(火) 電話花見川公民館へ電話か直接来館にて。  
10月9日抽選 10月12日まで、当選者に連絡します。

### ◎「歴史講座サテライト配信」

#### ~地域に伝わる伝統行事と千葉氏~

**日時** 10月30日(水) 10:00~12:00

**定員** 20名(成人) 抽選制 参加無料

**講師** NPO 郷土ちばに学び親しむ会 百瀬一郎 先生

**会場** 花見川公民館 1階 大会議室

**申込み** 10月3日(木)~10月23日(水)

電話花見川公民館へ電話か直接来館にて。

**抽選** 10月24日(木) 27日(日)まで、当選者に連絡します。

別会場(幕張西公民館)での講座をオンラインで中継し、スクリーンに映して花見川公民館で視聴します。

平安時代後期の1126年、桓武平氏である平高望(たいらのたかもち)の子孫、常重(つねしげ)は、現在の緑区大椎町から中央区亥鼻付近に本拠地を移し、初めて「千葉」と名乗りました。これをもって千葉のまちとしての歴史が始まったとされています。

千葉開府900年まであと2年、千葉市に伝わる伝統行事と千葉氏の関係について探ります。

第44回  
花見川公民館  
文化祭日程

10月12日(土) 10:00~15:30

<展示> 水墨画、写真、川柳、絵画、  
和裁、サークル活動の紹介  
<バザー> 日用品、雑貨、小物衣料  
<茶会> <喫茶>

10月13日(日) 10:00~15:00

<発表> 大正琴、カラオケ、コーラス  
手話ソング、ハーモニカ、手話ダンス、新舞踊、詩吟、スクエアダンス、社交ダンス  
<展示> <喫茶>

### <図書コーナー>新着情報

- 「町内会コミュニティから見る日本近代」 玉野和志著 ちくま書房
- 「まいまいつぶる」 村木嵐著 幻冬舎 ○「ゴキブリ・マイウェイ」 大崎遥花著 山と溪谷社
- 「飛ぶ男」「カンガルー・ノート」「題未定」「箱男」「壁」「他人の顔」 安部公房著 新潮社
- 「1兆円を盗んだ男」 マイケル・ルイス著 日本経済新聞社 ○「バリ山行」 松永K三蔵著 講談社
- 「ツンデミック」 一穂ミチ著 光文社 ○「サンショウウオの四十九日」 朝日奈秋著 新潮社